

第 10 回 通常総会議案書

令和 4 年 6 月 14 日 (火)

於：銀座ブロッサム

公益社団法人 京橋法人会

第 10 回 通常総会 次第

1. 開会のことば
2. 会長式辞
3. 議長選出
4. 議事録署名人の選任
5. 議 事
 - 第1号議案 令和3年度事業報告承認の件
 - 第2号議案 令和3年度決算報告承認の件
 - 第3号議案 理事補選の件
 - 報告事項 (1) 令和3年度中の特定資産の積立及び取崩しについて
(2) 令和4年度事業計画及び収支予算について
(3) 令和4年度中の特定資産の取崩しについて
6. 全法連功労者表彰の伝達
7. 来賓祝辞
8. 閉会のことば

令和3年度事業報告

概況

法人会の「基本理念」に則り、よき経営者を目指すものの団体として、納税意識の向上と企業経営及び社会の健全な発展に貢献するための事業を、感染症対策を講じつつ積極的に実施した。

また、研修の充実、会員サービスの周知のほか、会の認知度向上に努めるなどして、組織の拡大・強化に努めた。

特筆すべき事項は以下のとおりである。

1. 会員増強活動について

組織の充実強化を図るため、前年度に引き続き会員増強期間(5～6月、10～12月)を設け、協力3社とも連携し、会全体が一丸となって次に掲げる取組等により積極的な会員増強を図ることとしたが、感染症拡大に伴う経済状況等により、年間を通じた組織的な取組が十分に実施できなかった。

- (1)常議員を含めた各部会・支部役員数を最低目標として目標数を定め、一層の増強活動に努める。
- (2)個人事業者をも含めた「特別会員」としての入会勧奨にも力を注ぐ。
- (3)新入会員紹介キャンペーンとして紹介者にクオカードを贈呈する施策を継続実施。

2. 納税意識高揚及び地域社会（企業）貢献活動

(1)租税教育と「税に関する絵はがきコンクール」

①青年部会による租税教室の実施回数は、大幅に増加した前々年並み(5校8回)。

②女性部会による「税に関する絵はがきコンクール」の作品応募を京橋管内の公立小学校11校に募り、8校の小学校より、応募総数は過去最高の288点、入賞作品を主要施設に展示した(前年9校、222点)。

(2)セミナー等のリモート化

新設・決算説明会、特別説明会、法人税申告書作成セミナー、源泉所得税入門セミナー等の実施に当たっては、デジタル化と感染症への対応のため、WEB併用で積極的に開催した。その結果、受講人員も増加した。

(3)経営者セミナー等の積極的な開催

「これだけは押さえておきたい！働き方改革」「時代を読む」「キンビール高知支店はなぜ蘇ったか」「SNSで業績・集客アップ」「企業の福利厚生と財務テクニクを考える」などのテーマで経営者セミナーを青年部会や他の法人会とも共催するなどして、積極的に開催した。

(4)第5回会員交流会の開催

3月23日、青年部会セミナーとしての講演会に続いて、管内の異業種事業経営者同士の情報交換の場として、また会員増強に向けて会員交流会を開催(27名参加)

(5)幼稚園に「お絵描きウチワ」を贈呈(第7・8支部)

地球温暖化対策啓もう活動の一環として、幼稚園児にウチワの贈呈を行っており、本年も中央区の全幼稚園(13園)と社会福祉協議会に約2,000枚を贈呈。贈呈式は、7月8日月島第二幼稚園と社会福祉協議会で実施した。

(6)第13回「ぎんぎ寄席」の実施

9月8日、感染症対策により席数を半分に開催。「林家たい平」師匠をメインに実施し、参加者から好評であった。社会福祉協議会にチケット20枚を寄附した。

(7)会報誌と会HP

会報誌「法人きょうばし」とリニューアルした会HPに新入会員紹介や各種セミナーをタイムリーに掲載し

て充実させるとともに公式ツイッターアカウントも活用して法人会の認知度向上に繋げた。

(8) 健康福祉まつりでチャリティーバザーに参加

10月24日、あかつき公園での中央区健康福祉まつりでのチャリティーバザーに参加し、売上金全額(約6万円強)を社会福祉協議会に寄附した。

3. 税制税務研究並びに提言に関する活動

(1) 全国法人会

(1) 全国大会

①10月7日、第37回全国大会・岩手大会が盛岡市のホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングを主会場に、オンラインで開催され、令和4年度税制改正に関する提言の趣旨説明等が行われた。

②11月16日、第15回全国女性フォーラム・新潟大会が新潟市の朱鷺メッセ新潟コンベンションセンターで開催。大会キャッチフレーズは「新しい形、新潟から～新時代、令和に羽ばたく女性の力～」。女性部会4名が参加(全国から約1,200名が参加)。

③11月26日、第35回全国青年の集い・佐賀大会が、佐賀市文化会館などで開催。大会スローガンは「つなぐ、維新のちから輝ける大切な未来へ」。大会では租税教育活動プレゼンテーションや健康経営大賞ファイナリストの事例発表などが行われた。青年部会から1名が参加(全国から約550名が参加:ほか2,500名がライブ配信を視聴)。

(2) 提言活動の実施

11月4日に、山本中央区長及び木村中央区区議会議長に令和4年度の税制改正に関する提言要望書を提出。

4. 支部別統一研修

昭和53年から統一テーマで毎年開催しており、本年は「インボイス制度を含む仕入税額控除の留意点」のテーマで5会場において開催(うち2会場はWEB併用)。

参加人員は、177人(うち非会員4人)であった(前年:88人)。

5. 公益目的事業のための「一般寄付金」募金の状況

公益社団化に伴い、平成26年4月から公益目的事業のための「一般寄付金」を募っており、9法人、4個人から合計560,000円の募金収入となっている(前年同期実績540,000円、2年度予算は、400,000円で計上)。

(公開を可とした法人、個人については、会報で紹介)

組織の状況

会員数	令和4年3月31日現在 2,185社 (正会員 2,074社 ・ 特別会員 111社)
役員等	理事 44名(内 常任理事19名) 監事 2名 常議員 30名
支部数	7支部
部会数	3部会

令和3年度 事業実施状況報告書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施年月日	事業区分	組織区分	事業名	参加者 総数	内一般 参加者 数	事業概要
公1-1	税知識の普及を目的とする事業					
R3.4.7	公1-1	本部	新設法人説明会	15	13	(1)会社にかかる税金 講師:相原恭子税理士
R3.6.2	公1-1	本部	新設法人説明会(Web併用)	4	4	(1)会社にかかる税金、(2)法人税、消費税、源泉所得税の基礎知識 講師:木村友紀税理士、税務署担当官 会場参加者1名、Web3名
R3.8.17	公1-1	本部	新設法人説明会(Web併用)	9	8	(1)会社にかかる税金、(2)法人税、消費税、源泉所得税の基礎知識 講師:木村友紀税理士、参加者 会場2名、Web7名
R3.10.4	公1-1	本部	新設法人説明会(Web併用)	12	12	(1)会社にかかる税金、(2)法人税、消費税、源泉所得税の基礎知識 講師:阿部寛之税理士、参加者 会場7名、Web5名
R3.12.1	公1-1	本部	新設法人説明会(Web併用)	6	6	(1)会社にかかる税金、(2)法人税、消費税、源泉所得税の基礎知識 講師:阿部寛之税理士、参加者 会場5名、Web1名
R4.2.2	公1-1	本部	新設法人説明会(Web併用)	12	12	(1)会社にかかる税金、(2)法人税、消費税、源泉所得税の基礎知識 講師:谷中和也税理士、参加者 会場0名、Web12名
新設法人説明会 合計6回				58	55	
R3.4.8	公1-1	本部	決算法人説明会	22	14	(1)会社の決算・申告の実務 講師:山口 浩税理士
R3.5.11	公1-1	本部	決算法人説明会(Web併設)	29	15	(1)会社の決算・申告の実務、(2)法人税、源泉所得税、消費税インボイス制度ほか 講師:加美裕史税理士、税務署担当官 会場参加者11名、Web18名
R3.6.3	公1-1	本部	決算法人説明会(Web併用)	32	23	(1)会社の決算・申告の実務、(2)法人税、源泉所得税、消費税インボイス制度ほか 講師:中里拓哉税理士、税務署担当官 会場参加者7名、Web25名
R3.7.2	公1-1	本部	決算法人説明会(Web併用)	29	21	(1)会社の決算・申告の実務、(2)法人税、源泉所得税、消費税インボイス制度ほか 講師:猪狩正税理士、参加者 会場11名 web18名
R3.8.18	公1-1	本部	決算法人説明会(Web併用)	27	13	(1)会社の決算・申告の実務、(2)法人税、源泉所得税、消費税インボイス制度ほか 講師:田淵早苗税理士、参加者 会場9名、Web18名
R3.9.6	公1-1	本部	決算法人説明会(Web併用)	58	32	(1)会社の決算・申告の実務、(2)法人税、源泉所得税、消費税インボイス制度ほか 講師:田淵早苗税理士、参加者 会場21名、Web37名
R3.10.5	公1-1	本部	決算法人説明会(Web併用)	19	10	(1)会社の決算・申告の実務、(2)法人税、源泉所得税、消費税インボイス制度ほか 講師:猪狩 正税理士、参加者 会場8名、Web11名
R3.11.4	公1-1	本部	決算法人説明会(Web併用)	19	8	(1)会社の決算・申告の実務、(2)法人税、源泉所得税、消費税インボイス制度ほか 講師:布施昌喜税理士、参加者 会場8名、Web11名
R3.12.14	公1-1	本部	決算法人説明会(Web併用)	96	59	(1)会社の決算・申告の実務、(2)法人税、源泉所得税、消費税インボイス制度ほか 講師:木内 寛税理士、参加者 会場43名、Web53名
R4.1.12	公1-1	本部	決算法人説明会(Web併用)	15	11	(1)会社の決算・申告の実務、(2)法人税改正、源泉所得税の留意点、インボイス制度概要 講師:大畑智宏税理士、参加者 会場5名、Web10名
R4.2.3	公1-1	本部	決算法人説明会(Web併用)	23	13	(1)会社の決算・申告の実務、(2)法人税改正、源泉所得税の留意点、インボイス制度概要 講師:中里拓哉税理士、参加者 会場5名、Web18名
R4.3.2	公1-1	本部	決算法人説明会(Web併用)	196	88	(1)会社の決算・申告の実務、(2)自主点検チェックシートの説明 参加者 会場106名、Web90名
決算法人説明会 合計12回				565	285	
R3.5.24	公1-1	本部	特別説明会(Web併用)	31	1	「現物給与の源泉徴収(その要否と最近の事例)」講師:税理士 阿瀬 薫氏 参加者 会場24名、Web7名
R3.6.22	公1-1	本部	特別説明会(Web併用)	137	11	演題『インボイス制度の概要』(基礎編) 講師:京橋税務署 東郷法人第3統括官 参加者:午前 会場17名、Web54名、午後 会場18名、Web48名 京橋間税会との共催
R3.6.23	公1-1	本部	特別説明会(Web併用)	33	1	演題『否認されない役員給与 税務のポイント』 講師:税理士 相原恭子氏 参加者 会場17名 web16名
R3.7.9	公1-1	本部	特別説明会(Web併用)	60	1	演題『調査事例で理解する税務判断のポイント』 講師:税理士 曾宮崇広氏 参加者 会場32名 web28名
R3.7.27	公1-1	本部	特別説明会(Web併用)	17	1	演題『中小企業に対する各支援制度』 講師:税理士 水谷 翠氏 参加者 会場7名 web10名
R3.10.1	公1-1	本部	特別説明会(Web併用)	22	9	演題「グループ通算制度」講師:岩田 篤税理士 参加者 会場12名、Web10名
R3.10.12	公1-1	本部	特別説明会(Web併用)	52	0	演題「交際費の実務」、講師:税理士 加美裕史氏 参加者 会場20名、Web32名
R3.11.9	公1-1	本部	特別説明会(Web併用)	49	0	演題「令和3年分 年末調整等に際しての留意事項」、講師:税務署山崎上席 11/9 午前 参加者:会場15名、Web34名 京橋間税会との共催
R3.11.9	公1-1	本部	特別説明会(Web併用)	44	2	演題「令和3年分 年末調整等に際しての留意事項」、講師:税務署山崎上席 11/9 午後 参加者:会場15名、Web29名 京橋間税会との共催
R3.11.10	公1-1	本部	特別説明会(Web併用)	41	3	演題「令和3年分 年末調整等に際しての留意事項」、講師:税務署山崎上席 11/10 午前 参加者:会場12名、Web29名 京橋間税会との共催

令和3年度 事業実施状況報告書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施年月日	事業区分	組織区分	事業名	参加者 総数	内一般 参加者 数	事業概要
R3.11.10	公1-1	本部	特別説明会(Web併用)	43	1	演題「令和3年分 年末調整等に際しての留意事項」、講師:税務署山崎上席 11/10 午後 参加者:会場 17名、Web 26名 京橋間税会との共催
R3.11.26	公1-1	本部	特別説明会(Web併用)	67	1	演題「法人税申告書別添4と5から会計と税務を学ぶ」、講師:税理士 曾宮崇広氏 参加者 会場 31名、Web 36名
R3.12.9	公1-1	本部	特別説明会(Web併用)	40	12	演題「国際源泉(使用料を中心として)」講師:税理士 阿瀬 薫氏 参加者 会場 13名、Web 27名
R4.1.27	公1-1	本部	特別説明会	54	45	第一部 演題「公益法人等の税務処理について」、講師:日本橋・京橋税務署担当官 第二部 演題「公益法人を巡る最近の動向」、講師:内閣府公益認定等委員会参与 高山 島茂氏
特別説明会 合計14回				690	88	
R3.9.17	公1-1	本部	法人税申告書作成セミナー (第1回)(Web併用)	25	0	法人税申告書作成セミナー(第1回)「申告書の作成基礎知識・同族会社」 講師:京橋税務署 守田審理担当上席 参加者 会場 14名、Web11名
R3.10.25	公1-1	本部	法人税申告書作成セミナー (第2回)(Web併用)	23	0	法人税申告書作成セミナー(第2回)「減価償却」 講師:京橋税務署 守田審理担当上席 参加者 会場14名、Web9名
R3.11.15	公1-1	本部	法人税申告書作成セミナー (第3回)(Web併用)	22	0	法人税申告書作成セミナー(第3回)「交際費等」 講師:京橋税務署 守田審理担当上席 参加者 会場12名、Web10名
R4.1.18	公1-1	本部	法人税申告書作成セミナー (第4回)(Web併用)	19	0	法人税申告書作成セミナー(第4回)「租税公課」 講師:京橋税務署 守田審理担当上席 参加者 会場12名、Web7名
R4.2.16	公1-1	本部	法人税申告書作成セミナー (第5回)(Web併用)	22	0	法人税申告書作成セミナー(第5回)「税額の計算、欠損金、消費税の基礎知識①」 講師:京橋税務署 守田審理担当上席 参加者 会場12名、Web10名
R4.3.16	公1-1	本部	法人税申告書作成セミナー (第6回)(Web併用)	19	0	法人税申告書作成セミナー(第6回)「総合問題、消費税の基礎知識②」 講師:京橋税務署 守田審理担当上席 参加者 会場12名、Web7名
法人税申告書作成セミナー 合計6回				130	0	
R3.9.16	公1-1	本部	源泉所得税入門セミナー (第1回)(Web併用)	15	0	源泉所得税入門(第1回)「毎月の源泉徴収」 講師:京橋税務署 山崎源泉担当上席 参加者 会場 9名、Web 6名
R3.10.21	公1-1	本部	源泉所得税入門セミナー (第2回)(Web併用)	12	0	源泉所得税入門(第2回)「非課税所得、現物給与」 講師:京橋税務署 山崎源泉担当上席 参加者 会場7名、Web5名
R3.11.16	公1-1	本部	源泉所得税入門セミナー (第3回)(Web併用)	13	0	源泉所得税入門(第3回)「年末調整」講師:京橋税務署 山崎源泉担当上席 参加者 会場7名、Web6名
R4.1.19	公1-1	本部	源泉所得税入門セミナー (第4回)(Web併用)	11	0	源泉所得税入門(第4回)「租税公課」講師:京橋税務署 山崎源泉担当上席 参加者 会場6名、Web5名
R4.2.17	公1-1	本部	源泉所得税入門セミナー (第5回)(Web併用)	12	0	源泉所得税入門(第5回)「報酬・料金、非居住者所得に対する源泉徴収」 講師:京橋税務署 山崎源泉担当上席 参加者 会場5名、Web7名
R4.3.17	公1-1	本部	源泉所得税入門セミナー (第6回)(Web併用)	11	0	源泉所得税入門(第6回)「退職所得に対する源泉徴収」講師:京橋税務署 山崎源泉担 当上席 参加者 会場5名、Web6名
源泉所得税入門セミナー 合計6回				74	0	
R3.9.28	公1-1	支部	支部別研修会(Web併用) (統一テーマ)	48	0	テーマ『インボイス制度を含む仕入税額控除の留意点』講師:税理士 曾宮崇広氏、京 橋税務署 橋本第1統括官、守田審理担当上席 参加者 会場 6名、Web 42名
R3.10.6	公1-1	支部	支部別研修会 (統一テーマ)	34	1	テーマ『インボイス制度を含む仕入税額控除の留意点』講師:税理士 曾宮崇広氏、京 橋税務署 橋本第1統括官、守田審理担当上席 参加者 34名
R3.10.8	公1-1	支部	支部別研修会 (統一テーマ)	27	1	テーマ『インボイス制度を含む仕入税額控除の留意点』講師:税理士 曾宮崇広氏、京 橋税務署 橋本第1統括官、守田審理担当上席 参加者 会場 27名
R3.10.15	公1-1	支部	支部別研修会(Web併用) (統一テーマ)	42	1	テーマ『インボイス制度を含む仕入税額控除の留意点』講師:税理士 曾宮崇広氏、京 橋税務署 橋本第1統括官、守田審理担当上席 参加者 会場 8名、Web 34名
R3.10.28	公1-1	支部	支部別研修会 (統一テーマ)	26	1	テーマ『インボイス制度を含む仕入税額控除の留意点』講師:税理士 曾宮崇広氏、京 橋税務署 橋本第1統括官、川本審理担当官 参加者 26名
支部別研修会(統一テーマ) 合計5回				177	4	
R3.5.27	公1-1	本部	新入社員租税セミナー	39	0	新入社員及び新任経理担当者を対象とした租税セミナー。 講師:京橋税務署 法人税・源泉所得税・消費税担当官
R3.5.27	公1-1	青年部会	青年部会 税務研修会	11	0	演題「消費税のインボイス制度の導入について」講師:永野副署長
その他研修 合計2回				50	0	

令和3年度 事業実施状況報告書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施年月日	事業区分	組織区分	事業名	参加者総数	内一般参加者数	事業概要
R3.4.22	公1-1	青年部会	租税教室	48		講師：清水副部会長、森口幹事 対象：京橋築地小6年生2クラス43名
R3.5.21	公1-1	青年部会	租税教室	65		講師：月岡副部会長、辻畑会計幹事 対象：泰明小6年生2クラス60名
R3.6.11	公1-1	青年部会	租税教室	84		講師：北見部会長、中里相談役 対象：明石小6年生2クラス80名
R3.6.16	公1-1	青年部会	租税教室	26		講師：柴副部会長、北見部会長 対象：城東小6年生1クラス26名
R3.6.17	公1-1	青年部会	租税教室	133		講師：北見部会長 清水監事、中里相談役、中橋幹事 対象：佃島小6年生4クラス126名
租税教室 5小学校 合計 8回				356		
R3.9.10	公1-1	本部	三者協議会	8	5	議題：令和3年度支部別研修会(統一テーマの進め方、自由討議(今後の研修テーマ)参加者：法人会(事業研修委員長、専務理事他)署(高橋副署長、橋本法1統括他)税理士会等(法人指導説明委員長、担当講師)
R4.1.26	公1-1	本部	事業研修委員会(書面開催)			令和4年度事業計画について書面により意見を求めた
R4.2.7	公1-1	本部	三者協議会	12	7	京橋税務署、東京税理士会京橋支部との法人会の令和4年度 税務研修会の具体的実施計画について
R4.2.9	公1-1	本部	調査部所管法人 特別研修会	477 (内、82は資料配布)	403	第1講座「令和3年度 税制改正について」講師：調査第一部 調査審理課板谷主査 第2講座「調査側から見た国際課税における実務上の留意点」講師：調査第一部 国際調査審理課 霧島専門官 第3講座「印紙税の誤りやすい事例を中心として」講師：課税第二部 上坂諸税第一係長 第4講座「インボイス制度の概要」講師：課税第二部 八木ヶ谷実務指導専門官 麴町・日本橋法人会 共催
R4.2.18	公1-1	本部	第一ブロック税務研修会	221	131	第一部『適格請求書等保存方式(インボイス制度)について』講師：東京国税局 担当官 第二部『法人税申告のポイント』税理士 大久保 勇氏 第一ブロック法人会(麴町・神田・日本橋・京橋・芝法人会共催)
税知識普及を目的とするその他事業 合計 5回				718	546	
公1-2	納税意識の高揚を目的とする事業					
R3.6.15	公1-2	女性部会	税に関する絵はがきコンクール応募用紙、参考教材の配布	1,086	1086	管内11公立小学校(対象5、6年生)を対象に、「第12回税に関する絵はがきコンクール」応募用紙、税学習まんが「おじいさんの赤いつぼ」を配布
R3.9.29	公1-2	女性部会	第12回税に関する絵はがきコンクール第一次審査会	7	0	内容：募集作品全288作品を、規程に基づいた選定基準に準拠し、女性部会役員が50作品に絞った
R3.10.12	公1-2	女性部会	第12回税に関する絵はがきコンクール最終審査会	6	0	内容：規定に基づき、有識者、会長、専務理事、女性・青年部会長による選考委員にて、第一次審査会通過50作品中から入賞作品30点を選定。 審査委員長 陶渡邊木版美術画舗 渡邊章一郎氏
R3.11.11	公1-2	女性部会	第12回税に関する絵はがきコンクール入賞作品展覧会	百貨店来場者数に準ずる		入賞作品(全30作品)をパネル展示 会場：銀座松屋、銀座三越
R3.11.11	公1-2	女性部会	第12回税に関する絵はがきコンクール入賞作品展覧会視察	10	5	展示作品の視察、記念撮影
R3.11.18	公1-2	本部	納税表彰贈呈式	12	0	京橋税務署長表彰者、京橋税務署長感謝状、京橋法人会会長感謝状 各受章者へ賞状贈呈
公1-3	税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業					
R3.4.22	公1-3	本部	税務連絡協議会			各団体の活動等の紹介、会員の現状・今後の課題
R3.4.27	公1-3	本部	税務連絡協議会			書面開催①主な行事日程、②次回日程、③税務署からの連絡事項等)
R3.5.11	公1-3	本部	税制委員会	10	2	令和4年度税制改正要望事項のとりまとめ
R3.5.31	公1-3	本部	中央区租税推進協議会総会			①令和2年度事業報告、②令和3年度事業計画(書面開催)
R3.6.4	公1-3	本部	税務連絡協議会	22	13	令和2年度事業報告・決算報告、役員改選 ほか 会長、専務理事出席
R3.7.29	公1-3	本部	税務連絡協議会	21	13	京橋税務署新幹部と税務協力6団体長との意見交換、今後の事業計画について
R3.10.7	公1-3	本部	第37回法人会全国大会 岩手大会(Web参加)	1	0	《令和4年度税制改正スローガン》 ・ポストコロナの経済再生と財政健全化を目指し、税財政改革の実現を！ ・適正な負担と給付の重点化・効率化で、持続可能な社会保障制度の確立を！ ・コロナの影響はまだ残る。深刻な打撃を受ける中小企業に、実効性のある対策を！ ・中小企業にとって事業承継は重要な課題。本格的な事業承継税制の創設を！

令和3年度 事業実施状況報告書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施年月日	事業区分	組織区分	事業名	参加者総数	内一般参加者数	事業概要
R3.11.4	公1-3	本部	税制改正に関する提言	12	0	「令和4年度税制改正に関する提言」を中央区長並びに中央区議会議長へ提出 参加者 松崎会長、谷税制委員長、本田専務理事
R3.11.9	公1-3	本部	税務連絡協議会	22	13	①団体からの連絡事項、②税務署からの連絡事項等
R3.11.17	公1-3	女性部会	全国女性フォーラム新潟大会	4	1,174	大会キャッチフレーズ『新しい形、新潟から。～新時代 令和に羽ばたく女性のカ～』 ・記念講演～演題「ときめきのとき」文化庁前長官 宮田亮平氏 ・式典～「スローガン唱和、活動事例発表、大会宣言ほか」 参加者 吉川女性部会長ほか3名
R3.11.25	公1-3	青年部会	第35回全国青年の集い・佐賀大会	1	0	テーマ～維新のちから 輝ける大切な未来へ～ パネルディスカッション、租税教育活動プレゼンテーション、健康経営大賞事例紹介 参加：北見部会長 全国500名の参加
R4.1.17	公1-3	本部	税務連絡協議会	19	12	京橋税務署新幹部と税務協力6団体長との意見交換
R4.1.28	公1-3	本部	税制委員会(書面開催)			令和4年度事業計画について書面により意見を求めた
公2	地域企業の健全な発展に資する事業					
R3.4.1	公2	本部	広報誌「法人きょうばし」4・5月号発行(503号)			主な項目 (1)第9回通常総会のお知らせ、(2)令和3年度 研修計画、(3)令和3年度 税制改正大綱掲載、(3,000部発行)
R3.4.9	公2	本部	新入社員ビジネスマナー研修	100	83	午前、午後の2回開催 講師：伊藤忠フィナンシャルマネジメントの中江真知子氏
R3.6.1	公2	本部	広報誌「法人きょうばし」6・7月号発行(504号)			主な項目 (1)第9回通常総会のお知らせ、(2)簿記講習会案内、ほか(3,000部発行)
R3.6.3	公2	支部	第9支部税務研修会・総会	17	0	税務研修「会社の決算・申告のポイント」講師：永野副署長、菅原上席 講師：日向ひまわり氏
R3.6.10	公2	青年部会	青年部セミナー	18	不明	『これだけは押さえておきたい！働き方改革』 講師：特定社会保険労務士 中嶋 美穂 氏 Zoom併設
R3.7.1	公2	本部	簿記講習会	218	0	7/1～9/2 全15回 受講者数 会場7名、Web11名 講師：税理士 布施昌喜氏
R3.7.13	公2	本部	特別講演会 『田原総一郎 時代を読む』	48	10	参加者 京橋法人会役員及び会員、税理士会京橋支部、日本橋法人会、京橋税務署
R3.8.6	公2	本部	特別講演会 『キリンビール高知支店はなぜ辞ったか』	61	10	講師：元キリンビール副社長 田村 潤氏 日本橋法人会との共催
R3.9.1	公2	本部	広報誌「法人きょうばし」8・9・10月号発行(505号)			主な項目 (1)第9回通常総会報告、(2)京橋税務署人事異動、(3)法人税申告書作成セミナー案内、(4)源泉所得税入門案内、(5)その他 (3,000部発行)
R3.9.6	公2	青年部会	特別講演会 『SNSで業績・集客アップ』	56	46	講師：メディアスケッチ㈱代表取締役 伊本貴士氏 日本橋法人会、豊町法人会との共催
R3.11.1	公2	本部	広報誌「法人きょうばし」11・12月号発行(506号)			主な項目 (1)令和4年度税制改正に関する提言、(2)事業報告、(3)その他 (3,000部発行)
R3.11.11	公2	本部	経営者セミナー(Web併用)	16	4	演題「企業の福利厚生と財務テクニックを考える」 講師：第1部 東法連401Kアドバイザー 白井章穂氏(㈱マウンティン) 「東法連401K制度」 第2部 野村證券 本店営業第1部副部長 澤田正宏氏 「年金運用の本質」 参加者：会場 6名、Web10名
R3.11.19	公2	本部	調査部法人部会研修会	43	3	第1部 講師 東京国税局調査第一部長 原田 憲氏「税務行政の現状と課題」 第2部 講師 一橋大学教授 根本洋一氏「アジアの中の日本～アジア経済の最前線～」 参加者 会場34名、Web 9名
R4.1.6	公2	本部	広報誌「法人きょうばし」1・2・3月号発行(507号)			主な項目 (1)事業報告、(2)絵はがきコンクール入賞作品、(3)その他 (3000部発行)
R4.2.1	公2	本部	広報委員会(書面開催)			令和4年度事業計画について書面により意見を求めた
R4.2.10	公2	本部	経営者セミナー(延期)			演題「真の資産保全」
R4.2.14	公2	本部	健康セミナー(延期)			演題「検診では分からない糖尿病と高脂血症」
R4.3.23	公2	青年部会	青年部セミナー	53	21	『トップアスリートから学ぶメンタル&組織論』 講師：スポーツジャーナリスト、メンタルトレーナー 吉田貴志 氏 参加者 会場43名、WEB10名 Web併設
公3	地域社会への貢献を目的とする事業					

令和3年度 事業実施状況報告書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施年月日	事業区分	組織区分	事業名	参加者 総数	内一般 参加者 数	事業概要
R3.7.8	公3	支部	お絵かきうちわ贈呈式 (中央区立月島第二幼稚園)	56	53	「地球温暖化対策啓もう活動」第7・8支部主催 会場:月島第二幼稚園 出席者 法人会:松崎会長、北見第7・8支部長、小林次長、幼稚園:園長、教諭4名、 年長組園児45名、中央区教育委員会 学務課3名、(1)贈呈式、園児による歌他
R3.7.8	公3	支部	お絵かきうちわ贈呈式 (中央区社会福祉協議会)	6	0	「地球温暖化対策啓もう活動」第7・8支部主催 出席者 社会福祉協議会:田中副会長、古田島事務局長、他1名、法人会:松崎会長、北見第7・8支部長、小林次長 うちわの活用状況、協議会からの感謝状授与。
R3.9.8	公3	本部	第13回文化芸能公演会 『ぞんざ寄席』	386	129	出演:主催者(松崎会長・渡辺厚生委員長・大同部長) 出演者(林家たい平、瀧川鯉界、コント青年団、日向ひまわり ほか) チケット寄贈(中央区社会福祉協議会20席、税理士会10席) 主催 京橋法人会、後援 大同生命、AIG損保、アフラック
R3.9.29	公3	女性部会	中央区健康福祉まつり2021バ ザー用品値付け作業	7	0	バザー用品の値付け、整理作業
R3.10.24	公3	女性部会	中央区健康福祉まつりバザー出 展	3013	3000	チャリティーバザーでの出展および法人会周知活動。 売上金63,230円全額社会福祉協議会へ寄付。
R3.11.25	公3	女性部会	中央区健康福祉まつり売上金の 寄付	2	0	10/24中央区健康福祉まつりバザー売上金全額63,230円を中央区社会福祉協議会へ持参、寄付。記念撮影。(出席:吉川女性部会長)
共益	会員の交流に資するための事業、その他法人の目的を達成するために必要な事業					
R3.5.20	共益	女性部会	第27回女性部会定時連絡協議会 (書面報告)	63		内容:①令和2年度事業報告・決算報告、②令和3年度事業計画・予算案、③役員選任の件(郵送)
R3.5.27	共益	青年部会	第32回青年部会定時連絡協議会	11		①令和2年度事業報告・決算報告、②令和3年度事業計画・予算案、③役員改選
R4.3.23	共益	本部	第5回会員交流会	27		管内の異業種事業経営者同士の情報交換並びに親睦
法人 会計	法人の目的を達成するために必要な事業					
R3.4.15	法人会計	青年部会	幹事会	9	0	1. 事業実施報告、2. R2年度事業・決算報告、R3事業計画・予算、役員改選の件、3. 東法連女連協委員選出の件、4. その他
R3.4.21	法人会計	女性部会	幹事会	8	0	1. 事業実施報告(東法連女連協全体会議、絵はがきコンクール経過報告)2. R2年度事業・決算報告、R3事業計画・予算、役員改選の件、2. 東法連女連協委員選出の件、4. その他
R3.5.13	法人会計	本部	監事監査会	7	0	令和2年度 1. 事業実施報告 2. 会計監査報告 松崎会長、泉総務担当副会長、本田専務理事、星野監事、宮坂監事、事務局2
R3.5.18	法人会計	本部	第1回理事会(Web併設)	25	0	主な議題:(1)第9回通常総会提出議案について、(2)報告事項 会場22名、Web3名
R3.6.18	法人会計	本部	第9回通常総会	50	5	第1号議案 令和2年度事業報告、第2号議案 令和2年度決算報告、第3号議案 理事・監事の選任、報告事項ほか 出席正会員数1,235(うち委任状1,190)
R3.6.18	法人会計	本部	臨時理事会	28	0	付議事項 役員改選に伴う会長・副会長・専務理事及び常任理事の選定等について
R3.6.22	法人会計	青年部会	幹事会	8	0	①事業報告、②今後の事業等(次回セミナー、委員会委員など)、③その他(青連協日程など)
R3.8.24	法人会計	青年部会	幹事会	11	0	①事業報告、②今後の事業等(次回セミナー、健康経営プロジェクトなど)、③その他(青連協日程など)
R3.9.29	法人会計	女性部会	幹事会	7	0	主な議題:各種(事業実施・経過)報告、下半期事業の検討、日程調整等
R3.10.14	法人会計	本部	第3回理事会・常議員全体会議 (Web併用)	35	0	主な議題:1. 報告事項 (1)上半期の事業実施状況、(2)収支状況、(3)助成金制度実地調査の結果報告、(4)職務執行状況報告 2. 連絡事項 令和4年度税制改正要望について 他 出席者:理事 32名(会場29名、Web2名)、常議員3名、 税務署 大久保署長ほか4名
R3.10.28	法人会計	青年部会	幹事会	11	1	主な議題:(1)事業報告、(2)今後の事業(青年部会セミナー、健康経営プロジェクト)、(3)その他(青連協行事予定会員増強他)
R3.12.3	法人会計	女性部会	幹事会	8	0	議題:1. 事業実施報告(中央区健康福祉まつり、第12回税に関する絵はがきコンクール、全国女性フォーラム新潟大会)2. 新春セミナー・賀詞交歓会について、3. 親会委員会担当の件、その他
R3.12.8	法人会計	青年部会	幹事会	13	0	主な議題:(1)事業報告、(2)今後の事業(青年部会セミナー、健康経営プロジェクト)、(3)その他(青連協行事予定会員増強他)
R4.1.25	法人会計	青年部会	幹事会(中止)			
R3.2.4	法人会計	本部	厚生委員会(書面開催)			令和4年度事業計画について書面により意見を求めた
R4.2.15	法人会計	本部	総務組織委員会(書面開催)			令和4年度事業計画について書面により意見を求めた

令和3年度 事業実施状況報告書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施年月日	事業区分	組織区分	事業名	参加者 総数	内一般 参加者 数	事業概要
R4.2.18	法人会計	本部	第一ブロック法人会専務、 事務局長会議	7	5	第1ブロック会長会の実施要領、次年度ブロック関連事業について、その他
R4.3.1	法人会計	青年部会	幹事会	10	1	主な議題:①前回以降の事業報告②令和3年度事業報告案、令和4年度事業計画案、③青年部セミナー(3/23)④健康経営宣言の提出⑤青年部会会員増強⑥租税教室の開催等
R4.3.18	法人会計	本部	役員等候補者選出委員会・常任 理事会	13		主な議題:1. 新たな理事の就任について 2. 令和3年度決算見込について 会場 10名 web 3名
R4.3.18	法人会計	本部	第4回 理事会	29		主な議題:1. 令和3年度事業実施経過報告 2. 令和3年度中の特定資産の積立て及び取崩しについて 3. 令和4年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 4. 令和4年度中の特定資産の取崩し 5. 新たな理事の就任について 6. 第10回通常総会の日程と議案内容等について web13名
通常総会				合計 1回		
理事会及び常議員全体会議(臨時理事会含)				合計 4回		
監事監査会				合計 1回		
青年部会定時連絡協議会・幹事会				合計 7回		
女性部会定時連絡協議会・幹事会				合計 4回		
その他会議・委員会等				合計16回		
<p>1. 以上のとおり、令和4年3月31日までに予定していた事業で実施しなかった事業は、新型コロナウイルス感染症防止の観点から中止・延期をした事業以外は無く、また、予定していなかった事業で新たに実施した事業はない。</p> <p>2. 事業報告の附属明細書 令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。</p>						

貸借対照表(令和4年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	24,476,871	34,810,298	△ 10,333,427
未収会費	898,200	1,106,100	△ 207,900
前払費用	237,838	199,318	38,520
立替金	113,148	94,266	18,882
流動資産合計	25,726,057	36,209,982	△ 10,483,925
2.固定資産			
(1)基本財産			
基本財産定期預金	64,991,514	54,991,514	10,000,000
基本財産合計	64,991,514	54,991,514	10,000,000
(2)特定資産			
退職給付引当資産	10,213,260	10,213,260	0
減価償却引当資産	17,396,772	17,396,772	0
周年行事積立預金	6,547,006	6,547,006	0
会館修繕積立預金	18,386,700	20,300,000	△ 1,913,300
公益事業安定化預金	15,000,000	0	15,000,000
特定資産合計	67,543,738	54,457,038	13,086,700
(3)その他固定資産			
建物	99,248,856	101,772,132	△ 2,523,276
建物附属設備	176,722	201,587	△ 24,865
什器備品	203,836	34,548	169,288
ソフトウェア	350,460	0	350,460
土地	110,798,255	110,798,255	0
電話加入権	218,568	218,568	0
その他固定資産合計	210,996,697	213,025,090	△ 2,028,393
固定資産合計	343,531,949	322,473,642	21,058,307
資産の部合計	369,258,006	358,683,624	10,574,382
II 負債の部			
1.流動負債			
未払法人税等	70,000	70,000	0
前受金	235,444	233,886	1,558
前受会費	9,600	0	9,600
流動負債合計	315,044	303,886	11,158
2.固定負債			
退職給付引当金	9,424,661	10,213,260	△ 788,599
役員退職慰労引当金	788,599	0	788,599
預り敷金	1,200,000	1,200,000	0
固定負債合計	11,413,260	11,413,260	0
負債の部合計	11,728,304	11,717,146	11,158
III 正味財産の部			
1.指定正味財産	0	0	0
2.一般正味財産	357,529,702	346,966,478	10,563,224
(うち基本財産への充当額)	64,991,514	54,991,514	10,000,000
(うち特定資産への充当額)	57,330,478	44,243,778	13,086,700
正味財産の部合計	357,529,702	346,966,478	10,563,224
負債及び正味財産の部合計	369,258,006	358,683,624	10,574,382

正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	25,499	14,501	10,998	
基本財産受取利息	25,499	14,501	10,998	
特定資産運用益	6,242	1,944	4,298	
特定資産受取利息	6,242	1,944	4,298	
受取会費	48,407,900	49,942,840	△ 1,534,940	
正会員受取会費	48,407,900	49,942,840	△ 1,534,940	
事業収益	3,981,606	4,771,711	△ 790,105	
研修事業収益	549,000	418,000	131,000	
社会貢献活動収益	475,000	0	475,000	
不動産賃貸事業収益	2,881,288	4,240,839	△ 1,359,551	
書籍販売事業	5,320	16,200	△ 10,880	
健康診断等事務手数料収益	70,998	96,672	△ 25,674	
受取補助金等	17,293,009	18,819,295	△ 1,526,286	
全法連助成金	15,132,900	16,532,900	△ 1,400,000	
東法連補助金	2,160,109	2,286,395	△ 126,286	
受取負担金	0	54,000	△ 54,000	
受取負担金	0	54,000	△ 54,000	
受取寄附金	560,000	540,000	20,000	
受取寄附金	560,000	540,000	20,000	
雑収益	220,756	1,073,201	△ 852,445	
受取利息	26	31	△ 5	
雑収益	220,730	1,073,170	△ 852,440	
経常収益計	70,495,012	75,217,492	△ 4,722,480	
(2) 経常費用				
事業費	48,541,643	46,139,805	2,401,838	
役員報酬	6,327,200	6,327,209	△ 9	
給料手当	15,367,334	17,809,899	△ 2,442,565	
退職給付費用	1,261,440	614,952	646,488	
福利厚生費	3,554,146	4,142,801	△ 588,655	
会議費	173,003	227,339	△ 54,336	
会場費	1,006,923	760,725	246,198	
修繕費	1,879,293	76,181	1,803,112	
旅費交通費	1,172,675	1,147,830	24,845	
通信運搬費	2,254,914	2,246,887	8,027	
減価償却費	2,238,789	2,175,650	63,139	
消耗品費	273,910	247,752	26,158	
印刷製本費	2,531,193	2,230,727	300,466	
光熱水料費	685,486	646,569	38,917	
賃借料	542,507	545,404	△ 2,897	
保険料	730,726	972,281	△ 241,555	
謝礼金	4,247,422	1,782,171	2,465,251	
租税公課	800,106	1,124,355	△ 324,249	
支払負担金	88,000	38,000	50,000	
委託費	2,775,357	2,540,586	234,771	
新聞図書費	292,348	227,609	64,739	
渉外費	2,000	3,000	△ 1,000	
雑費	336,871	251,878	84,993	
管理費	10,584,045	11,066,553	△ 482,508	
役員報酬	1,672,800	1,672,791	9	
給料手当	2,175,285	2,521,031	△ 345,746	
退職給付費用	178,560	87,048	91,512	
福利厚生費	503,098	866,386	△ 363,288	
会議費	334,292	158,476	175,816	
会場費	40,320	418,930	△ 378,610	
修繕費	332,807	24,119	308,688	
旅費交通費	138,537	171,070	△ 32,533	
通信運搬費	498,666	581,141	△ 82,475	
減価償却費	443,854	429,145	14,709	
消耗品費	344,900	179,600	165,300	
印刷製本費	314,617	520,240	△ 205,623	
光熱水料費	136,045	128,323	7,722	
賃借料	76,793	77,196	△ 403	
保険料	107,510	144,113	△ 36,603	
宣伝広告費	90,000	70,000	20,000	
租税公課	160,994	235,175	△ 74,181	
支払負担金	242,600	25,200	217,400	
委託費	2,090,330	1,824,214	266,116	
新聞図書費	98,400	98,400	0	
渉外費	65,340	206,140	△ 140,800	
雑費	538,297	627,815	△ 89,518	
経常費用計	59,125,688	57,206,358	1,919,330	
評価損益等調整前当期経常増減額	11,369,324	18,011,134	△ 6,641,810	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	11,369,324	18,011,134	△ 6,641,810	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
雑損失				
雑損失	736,100	287,900	448,200	
経常外費用計	736,100	287,900	448,200	
当期経常外増減額	△ 736,100	△ 610,401	△ 125,699	
税引前当期一般正味財産増減額	10,633,224	17,400,733	△ 6,767,509	
法人税・住民税及び事業税	70,000	70,000	0	
当期一般正味財産増減額	10,563,224	17,330,733	△ 6,767,509	
一般正味財産期首残高	346,966,478	329,313,244	17,653,234	
一般正味財産期末残高	357,529,702	346,966,478	10,563,224	
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	15,132,900	16,532,900	△ 1,400,000	
受取全法連助成金	15,132,900	16,532,900	△ 1,400,000	
一般正味財産への振替額	△ 15,132,900	△ 16,532,900	1,400,000	
一般正味財産への振替額	△ 15,132,900	△ 16,532,900	1,400,000	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	357,529,702	346,966,478	10,563,224	

【令和3年度正味財産増減計算書増減理由】

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引控除	R3決算 合計	R2決算 合計	増減	主な増減理由・備考
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	25,499	0	25,499	14,501	10,998	基本財産利息
基本財産受取利息	0	0	25,499	0	25,499	14,501	10,998	
特定資産運用益	0	0	6,242	0	6,242	1,944	4,298	特定資産の定期預金利息
特定資産受取利息	0	0	6,242	0	6,242	1,944	4,298	
受取会費	16,942,765	4,840,790	26,624,345	0	48,407,900	49,942,840	△ 1,534,940	会員減少により3.08%減少(予算額47.4百万)
正会員受取会費	16,942,765	4,840,790	26,624,345	0	48,407,900	49,942,840	△ 1,534,940	
事業収益	1,024,000	2,957,606	0	0	3,981,606	4,771,711	△ 790,105	研修・社会貢献事業収入増、前年度特種化給付金(約170万円)分減少
研修事業収益	549,000	0	0	0	549,000	418,000	131,000	
社会貢献事業収益	475,000	0	0	0	475,000	0	475,000	ざんご寄席収入
不動産賃貸事業収益	0	2,881,288	0	0	2,881,288	4,240,839	△ 1,359,551	1階テナント賃料、2階貸会議室収入
書籍販売事業	0	5,320	0	0	5,320	16,200	△ 10,880	
健康診断等斡旋手数料収益	0	70,998	0	0	70,998	96,672	△ 25,674	
受取補助金等	15,888,938	216,011	1,188,060	0	17,293,009	18,819,295	△ 1,526,286	予算額16,932千円
受取全法連助成金	15,132,900	0	0	0	15,132,900	16,532,900	△ 1,400,000	助成金(A)
受取東法連補助金	756,038	216,011	1,188,060	0	2,160,109	2,286,395	△ 126,286	
受取寄附金	560,000	0	0	0	560,000	540,000	20,000	
受取寄附金	560,000	0	0	0	560,000	540,000	20,000	
受取負担金	0	0	0	0	0	54,000	△ 54,000	総会・部会・支部・会員交流会等の受取参加費
受取負担金	0	0	0	0	0	54,000	△ 54,000	
雑収益	10,000	10,000	200,756	0	220,756	1,073,201	△ 852,445	
受取利息	0	0	26	0	26	31	△ 5	
雑収益	10,000	10,000	200,730	0	220,730	1,073,170	△ 852,440	(前年度)傷病見舞金等有
経常収益計	34,425,703	8,024,407	28,044,902	0	70,495,012	75,217,492	△ 4,722,480	予算額69,672千円
(2) 経常費用								
事業費・管理費	44,247,649	4,293,994	10,584,045	0	59,125,688	57,206,358	1,919,330	
役員報酬・給料手当	20,452,919	1,241,615	3,848,085	0	25,542,619	28,330,930	△ 2,788,311	中途退職者2名(予算額26,034千円)
退職給付費用	1,213,632	47,808	178,560	0	1,440,000	702,000	738,000	特退共積立金 増額
福利厚生費	3,419,445	134,701	503,098	0	4,057,244	5,009,187	△ 951,943	社保、年金、雇用保険料事業主負担分
会議費	69,362	103,641	334,292	0	507,295	385,815	121,480	総会、各種会議、支部・部会飲食経費等
会場費	1,006,923	0	40,320	0	1,047,243	1,179,655	△ 132,412	総会、支部・部会事業、研修会、ざんご寄席宴会場費
旅費交通費	1,136,910	35,765	138,537	0	1,311,212	1,318,900	△ 7,688	各全国大会旅費、通勤定期代
通信運搬費	2,234,591	20,323	498,666	0	2,753,580	2,828,028	△ 74,448	会報発送費、HP管理料他
減価償却費	1,602,837	635,952	443,854	0	2,682,643	2,604,795	77,848	PC、会計ソフトバージョンアップ分増
消耗品費	266,066	7,844	344,900	0	618,810	427,352	191,458	コピー用紙代、文具ほか
修繕費	1,178,688	700,605	332,807	0	2,212,100	100,300	2,111,800	会館建物中期修繕計画実施
印刷製本費	2,520,497	10,696	314,617	0	2,845,810	2,750,967	94,843	会報印刷代、コピーの使用料(研修・会議)第18 研修会資料、総会議案書他
光熱水料費	481,829	203,657	136,045	0	821,531	774,892	46,639	
賃借料	521,946	20,561	76,793	0	619,300	622,600	△ 3,300	各リース料
保険料	684,476	46,250	107,510	0	838,236	1,116,394	△ 278,158	大型保障制度、各保険内容見直しにつき減、退職者分減
諸謝金	4,247,422	0	0	0	4,247,422	1,782,171	2,465,251	各研修会の増回、ざんご寄席出演料等(前年度中止・内容変更事業の再開)
租税公課	562,395	237,711	160,994	0	961,100	1,359,530	△ 398,430	固定資産税、都税償却資産税、印紙代等。(前年度固定資産税等の減免措置あり)
広告宣伝費	0	0	90,000	0	90,000	70,000	20,000	
支払負担金	48,000	40,000	242,600	0	330,600	63,200	267,400	全国大会・各共催研修会の分担金。(前年度中止・内容変更多数あり)
委託費	1,972,012	803,345	2,090,330	0	4,865,687	4,364,800	500,887	各業務委託費(昨年度ビル管理費減額有)
新聞図書費	288,828	3,520	98,400	0	390,748	326,009	64,739	
渉外費	2,000	0	65,340	0	67,340	209,140	△ 141,800	慶弔費、寄附・募金、三者協会経費等
雑費	336,871	0	538,297	0	875,168	879,693	△ 4,525	諸経費
経常費用計	44,247,649	4,293,994	10,584,045	0	59,125,688	57,206,358	1,919,330	研修事業の増、会館建物中期修繕計画実施のため増
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 9,821,946	3,730,413	17,460,857	0	11,369,324	18,011,134	△ 6,641,810	
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	
評価損益等計(この欄再表示)	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	△ 9,821,946	3,730,413	17,460,857	0	11,369,324	18,011,134	△ 6,641,810	
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
中科目別記載	0	0	0	0	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用								
雑損失	257,635	73,610	404,855	0	736,100	287,900	448,200	未収会費
経常外費用計	257,635	73,610	404,855	0	736,100	287,900	448,200	
当期経常外増減額	△ 257,635	△ 73,610	△ 404,855	0	△ 736,100	△ 287,900	△ 448,200	
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 8,329,386	1,906,608	17,056,002	0	10,633,224	△ 610,401	△ 7,090,010	
他会計振替額	1,750,195	△ 1,750,195	0	0	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 8,329,386	1,906,608	17,056,002	0	10,633,224	17,723,234	△ 7,090,010	
法人税・住民税及び事業税	0	70,000	0	0	70,000	70,000	0	住民税均等割
法人税等調整額	0	0	0	0	0	0	0	
過年度法人調整	0	0	0	0	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 8,329,386	1,836,608	17,056,002	0	10,563,224	17,653,234	△ 7,090,010	
一般正味財産期首残高	0	0	346,966,478	0	346,966,478	329,313,244	17,653,234	
一般正味財産期末残高	△ 8,329,386	1,836,608	364,022,480	0	357,529,702	346,966,478	10,563,224	
II 指定正味財産増減の部								
受取補助金等	15,132,900	0	0	0	15,132,900	16,532,900	△ 1,400,000	
受取全法連補助金	15,132,900	0	0	0	15,132,900	16,532,900	△ 1,400,000	
一般正味財産への振替額	△ 15,132,900	0	0	0	△ 15,132,900	△ 16,532,900	1,400,000	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	
III 正味財産期末残高	△ 8,329,386	1,836,608	364,022,480	0	357,529,702	346,966,478	10,563,224	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券については、償却原価法によっている。ただし、取得価額と債券金額との差額に重要性が乏しい場合は、償却原価法を適用しない。

(2) 固定資産の減価償却の方法

建物は定額法により、建物附属設備及び什器備品は定率法により減価償却している。

(3) 引当金の計上基準

役員退職慰労引当金および退職給付引当金は、当期末の自己都合による退職金要支給額を勘案して計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税込額で表示している。ただし、課税事業者には該当していない。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	54,991,514	10,000,000	0	64,991,514
小 計	54,991,514	10,000,000	0	64,991,514
特定資産				
退職給付引当資産	10,213,260	0	0	10,213,260
減価償却引当資産	17,396,772	0	0	17,396,772
周年行事積立預金	6,547,006	0	0	6,547,006
会館修繕積立預金	20,300,000	0	1,913,300	18,386,700
公益事業安定化預金	0	15,000,000	0	15,000,000
小 計	54,457,038	15,000,000	1,913,300	67,543,738
合 計	109,448,552	25,000,000	1,913,300	132,535,252

(参考) 基本財産、公益事業安定化預金の当期増加額25,000,000円の内訳は、流動資産より積立てた。

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	64,991,514	0	(64,991,514)	0
小 計	64,991,514	0	(64,991,514)	0
特定資産				
退職給付引当資産	10,213,260	0	0	(10,213,260)
減価償却引当資産	17,396,772	0	(17,396,772)	0
周年行事積立預金	6,547,006	0	(6,547,006)	0
会館修繕積立預金	18,386,700	0	(18,386,700)	0
公益事業安定化預金	15,000,000	0	(15,000,000)	0
小 計	67,543,738	0	(57,330,478)	(10,213,260)
合 計	132,535,252	0	(122,321,992)	(10,213,260)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	126,163,800	26,914,944	99,248,856
建物附属設備	682,500	505,778	176,722
什器備品	1,272,321	1,068,485	203,836
ソフトウェア	356,400	5,940	350,460
合 計	128,475,021	28,495,147	99,979,874

5. 満期保有目的の債券

満期保有目的の債券の内訳は、次のとおりである。

国債 10,000,000円 ただし、基本財産として保有している。

社債 20,000,000円 ただし、基本財産:15,000,000円、特定資産:5,000,000円として保有している。

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金						
全法連助成金	全法連	0	15,132,900	15,132,900	0	—
補助金						
東法連補助金	東法連	0	2,160,109	2,160,109	0	—
合計		0	17,293,009	17,293,009	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
受取補助金等計上による振替額	15,132,900
合計	15,132,900

8. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

9. 重要な後発事象

該当なし。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高に記載している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
役員退職慰労引当金	0	788,599	0	0	788,599
退職給付引当金	10,213,260	0	0	788,599	9,424,661
合計	10,213,260	788,599	0	788,599	10,213,260

財産目録 (令和4年3月31日現在)

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金		24,476,871
	手許有高	運転資金として	76,173
	当座預金		19,290,051
	みずほ銀行 築地支店(口座0018567)		73,259
	みずほ銀行 築地支店(口座0102626)		927,129
	三井住友銀行 京橋支店		2,591,369
	三菱UFJ銀行 新富町支店		14,971,530
	三菱UFJ銀行 築地支店		194,580
	三井住友銀行 銀座支店		65,809
	城南信用金庫 銀座支店		466,375
	普通預金	運転資金として	3,822,208
	みずほ銀行 築地支店		1,016,488
	三菱UFJ銀行 新富町支店		67,091
	城北信用金庫 中央支店		99,613
	1支部 三菱UFJ銀行 京橋中央支店		485,255
	2・3支部 みずほ銀行 銀座支店		359,476
	4支部 三菱UFJ銀行 銀座通支店		293,405
	5支部 昭和信用金庫 京橋支店		337,042
	6支部 城北信用金庫 中央支店		193,951
	7・8支部 三井住友銀行 築地支店		100,959
	9支部 三菱UFJ銀行 月島支店		868,928
	郵便貯金	運転資金として	355,054
	振替貯金	運転資金として	933,385
	未収会費	令和2年、令和3度分 全国女性フォーラム財団大会参加費、火災保険料等 職員労働保険料等	898,200 237,838 113,148
流動資産合計			25,726,057
(特定資産)	基本財産		
	基本財産定期預金	運用益を管理費の財源として使用している	64,991,514
	三井住友銀行京橋支店 定期預金		591,514
	城北信用金庫中央支店 定期預金		29,400,000
	国庫債券(ゆうちょ銀行扱)		10,000,000
	社債券(野村證券扱)		15,000,000
	みずほ銀行築地支店 当座預金		5,000,000
	三井住友銀行京橋支店 当座預金		5,000,000
特定資産	退職給付引当資産	退職金の支給に備えるため積立てている	10,213,260
	定額郵便貯金		6,600,000
	城北信用金庫中央支店 定期預金		3,613,260
	減価償却引当資産	将来の資産取得のため積立てている	17,396,772
	城北信用金庫中央支店 定期預金		8,000,000
	定額郵便貯金		1,000,000
	三井住友銀行京橋支店 定期預金		3,396,772
	社債券(野村證券扱)		5,000,000
	周年行事積立預金	周年事業のため積立てている (特定費用準備資金)	6,547,006 5,000,000
	定額郵便貯金		409,962
	三菱UFJ銀行新富町支店 定期預金		1,137,044
	三井住友銀行京橋支店 定期預金	京橋法人会館の補修を目的として、将来必要となる取替更新工事を実施するための資金(特定費用準備資金、公益目的事業で58.6%使用)	18,386,700
	城南信用金庫銀座支店 定期預金		18,386,700
	公益事業安定化預金	公益事業のため積立てている (特定費用準備資金)	15,000,000 3,000,000
	三菱UFJ銀行新富町支店 当座預金		1,000,000
	三菱UFJ銀行築地支店 当座預金		2,000,000
	三井住友銀行京橋支店 当座預金		1,000,000
	三井住友銀行銀座支店 当座預金		1,000,000
	城南信用金庫銀座支店 当座預金		1,000,000
	ゆうちょ銀行京橋支店 振替貯金		7,000,000
その他固定資産	建物	共用財産 公益目的事業で58.6%使用 収益事業等と法人会計で41.4%使用	99,248,856
	建物附属設備	共用財産 公益目的事業で58.6%使用 収益事業等と法人会計で41.4%使用	176,722
	中央区湊1-13-1 会議室音響設備		76,564
	追加工事一式		100,158
	什器備品	共用財産 公益目的事業で85.3%使用 収益事業等と法人会計で14.7%使用	203,836
	中央区湊1-13-1 パソコン1台		93,334
	紙折り機		110,495
	備忘勘定		7
	ソフトウェア		350,460
	土地	共用財産 公益目的事業で58.6%使用 収益事業等と法人会計で41.4%使用	110,798,255
	中央区湊1-13-1 (面積109.1㎡)		
	電話加入権	共用財産 公益目的事業で85.3%使用 収益事業等と法人会計で14.7%使用	218,568
固定資産合計			343,531,949
資産合計			369,258,006
(流動負債)	未払法人税等		70,000
	前受金	テナント4月分賃料	235,444
	前受会費		9,600
流動負債合計			315,044
(固定負債)	役員退職慰労引当金	退職金の支払いに備えたもの	788,599
	退職給付引当金		9,424,661
	預り敷金		1,200,000
固定負債合計			11,413,260
負債合計			11,728,304
正味財産			357,529,702

監査報告書

公益社団法人 京橋法人会

会長 松崎 宗仁 殿

私たち監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和4年5月10日

公益社団法人 京橋法人会

監事 大塚 一長



監事 田島 光雄



令和3年度 役員等候補者選出委員会議事録

- I. 開催日時 令和4年3月18日(木) 午後2時45分～午後2時55分
- II. 開催場所 中央区湊1丁目13番1号 (公社)京橋法人会 2階 会議室
- III. 付議議案 「新たな理事の就任について」

IV. 定足数の確認・報告

司会の専務理事本田完より、本委員会は構成員である常任理事総数19名のうちリモート参加の3名を含めて13名が出席し、役員等候補者選出委員会規程第5条第1項の規定により、有効に成立した旨報告した。

●出席した委員(常任理事)13名(委員総数19名)

・京橋法人会会議室出席者10名

松崎宗仁、泉 未紀夫、山本晴保、森口 一、佐川久義、本田 完(議事録作成者)、北見丈亜、山内隆博、小島賢治、渡辺貫治

・WEB会議システムによる出席者3名

唐木千暁、渥美哲夫、脇村孝友

V. 議 事

1. 役員等候補者選出委員会規程第3条第2項の規定により、会長松崎宗仁が議長となり、議長はWEB会議システムにより出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同時に適時的確な意見表明が互いにできる仕組みになっていることを確認し、議事に入った。
2. 議事録署名人は、規程第7条の規定により、会長と泉副会長の2名を指名した。
3. 議案「新たな理事の就任について」について、泉 副会長が説明した。
4. 上記案件につき、議長から質問・異議又は候補者個々への疑義等の発言を促し、理事会、総会に上程することを「当委員会の任務」であることを確認して表決に移り、候補者個々への異議はなく、満場一致で承認可決した。

議長は、本議決を明らかにするため議事録を作成し、議事録署名人とともに署名する。

令和4年3月18日 午後 4時 10分

議事録署名人

公益社団法人 京橋法人会

役員等候補者選出委員会 議長

松崎宗仁 

副会長

泉 未紀夫 

令和4年 3月18日

役員等候補者選出委員会資料

1. 会長あいさつ

2. 委員会の構成と決議の定足数について

(1) 委員会の構成・・・全常任理事

(2) 決議の定足数・・・・・・全常任理事（19人）の半数の出席【規程5条】

3. 議長：松崎会長

※ 議事録署名人：議長及び副会長（出席副会長から、代表1名）【規程7条】

4. 議題（委員会付議事項）

○ 新たな理事の就任について

（候補者）

吉川 精二 （株）文明堂銀座店

令和4年6月14日「第10回通常総会」終了の時をもって
辞任する岡本理事の後任者候補として

(第3号議案)理事の補選の件

公益社団法人京橋法人会 理事の候補者名簿

(敬称略)

○候補者 1名

吉 川 精 二 (株)文明堂銀座店

※令和4年6月14日「第10回通常総会」終了の時をもって辞任する岡本理事の後任
候補者として

別紙 役員等候補者選出委員会議事録 参照

年度別「特定資産の積立て及び取崩し」状況

(単位：円)

特定資産	令和2年度末 積立額	令和3年度		令和4年度
		積立額	取崩し額	取崩し額
退職給付引当資産	10,213,260	0	0	0
減価償却引当資産	17,396,772	0	0	0
周年行事積立預金	6,547,006	0	0	0
会館修繕積立預金	20,300,000	0	1,913,300	0
公益事業安定化預金		15,000,000	0	0
合計	54,457,038	15,000,000	1,913,300	0

○ 会館修繕積立預金は京橋法人会館中期修繕計画書(2021~2029年)を基に算定(㈱シミズ・ビルライフケア作成)

令和4年度 事業計画

I 基本方針

法人会の「基本理念」に則り、よき経営者を目指すものの団体として、納税意識の向上と企業経営及び社会の健全な発展に貢献するための事業展開を図る。

併せて、組織の強化、研修活動の充実を図り、地域企業の健全な発展と地域社会への貢献を目的とする事業の展開を推し進めるため、次の重点事項を定める。

II 重点事項

1. 総務組織関係

(1) 会員数の減少傾向が続いている中で、組織の充実強化を図るため、協力3社とも連携し、会全体が一丸となった組織的な会員増強を図る。

特に、会員増強月間においては、役員及び会員一人一人が率先して地域企業との接触の機会を捉え、積極的な会員増強を図る。

(会員増強月間)

・5～6月 全法連の施策と歩調を図って役員等による加入勧奨を重点的に行う。

・10～12月 会全体として、会員が一丸となって会員増強を図る。

(2) 税知識の普及並びに納税意識の向上を目的とした租税教育活動、「税に関する絵はがきコンクール」の充実を図るとともに、国税電子申告・納税システム「e-Tax」並びに地方税の「eLTax」について、税務当局及び関連団体と連携しながら一層の利用率向上に努める。

さらに「自主点検チェックシート」の活用を推進し、企業の税務コンプライアンス向上に努める。

(3) 管内の異業種事業経営者同士の情報交換の場として、会員交流事業を開催し、会の活性化と存在をアピールし会員増強にも繋げる。

(4) 社会貢献活動の一層の推進を図るため、地域の社会福祉活動への積極的支援に努めるとともに、地域社会、地域企業への貢献を目的に「地球温暖化対策報告書」の提出推進をはじめとした環境対策事業、並びに職場の健康づくり支援事業にも関係官庁と連携して積極的に取り組む。

(5) 法人会の目的に沿った会務の運営に努め、事業内容の見直し等により公益性を高める事業活動の充実を図る。また、組織の活性化を図るため、法人会事業への積極的な参画と次代を担う若手役員の発掘に努める。

(6) 税務署をはじめ関係官庁、支部税理士会並びに納税団体、友誼団体との連携を一層緊密にするよう努める。

2. 税制関係

税制改正要望に当たっては、税制のあり方を十分検討した上で、都心部の特殊性と地域企業のニーズに加え新型コロナの影響等を踏まえた要望意見を取りまとめ、当会独自の税制改正要望を提出し、全法連が中心となる「税制改正提言」に協力するとともに、政府および関係官庁に働きかける。

3. 広報関係

(1) 公益社団法人京橋法人会「税と地域の情報誌『法人きょうばし』」とホームページ、SNS(ツイッター)を通じ、会員へのタイムリーかつ有用な情報提供を一層充実させ、会員サービスに

努める。なお、ツイッターは会員支援の一環として、会員企業の持つ公式アカウントをフォローし（申出制）、当会アカウントとの相互フォローを図り、双方の事業PRおよび宣伝効果を促す。

- (2) 広く一般に対しての税の啓発活動を中心とした税情報、社会貢献活動等を中心とした地域情報等、公益法人としての活動内容の広報に努めて、法人会の認知度向上に努める
- (3) デジタル化の進展に対応して、より利便性の高いサービスの拡充を図るとともに法人会の認知度向上に努める。

4. 事業研修関係

- (1) 法人会の基本理念に沿って、納税意識の向上と税知識の普及に資する研修会をはじめ、経営者のための時機に応じた講演会、セミナー等を積極的に開催し、広く一般の地域企業の参加も見据えた公益事業の強化に努める。

開催にあたってはウィズコロナ下において感染症対策を十分に講じるとともに、可能な限りリモート併用とする。

また、他の法人会、関係民間団体との共催を視野にスケールメリットを活かした研修事業を積極的に展開する。

- (2) 経営支援サービス・会員サービス事業の普及・利用促進を図り、企業の健全な発展に貢献する。
- (3) 会員交流事業（異業種交流会）を継続事業として、会の活性化及び新入会員の発掘に繋がる事業に育成する。

5. 厚生関係

- (1) スケールメリットを活かした様々な割引・共催制度である各種福利厚生制度の一層の周知に努めるとともに、会員（異業種）交流会や芸術・文化振興事業を通じて、「身近な法人会」として認知度向上に努める。

また、各種共済制度等の厚生事業が会務運営の大きな収入源であることを認識し、協力3社との連携を強化する。

- (2) 「文化芸能公演会」は、当法人会の地域社会貢献活動の目玉的事業であり、一層の定着と、併せて、地域企業関係者の慰安と福利厚生に資する。

Ⅲ 具体的事業計画

【公益事業Ⅰ】税知識の普及と納税意識の高揚並びに税の提言に関する事業

1. 税知識の普及を目的とする事業【事業研修・支部・部会】

- (1) 新設法人説明会、決算法人説明会をはじめとする、各種税務研修会の開催
- (2) 小学生に対する『租税教育』の実施、体験学習等の支援

2. 納税意識の高揚を目的とする事業【総務組織・広報・部会】

- (1) 納税表彰式、納税モニュメントをはじめとする街頭キャンペーンの実施
- (2) 税に関する「絵はがきコンクール」の実施
- (3) 広報誌やホームページによる税情報の発信

3. 税制および税務に関する調査研究並びに提言に関する事業【総務組織・税制・部会】

- (1) 税制に関する調査研究、税務行政に対する意見要望等の情報収集
- (2) 税制に関する要望、意見の取りまとめ
- (3) 政府、国会、地元選出議員等に対する税制改正に関する提言の実施
- (4) 全法連主催の全国大会、全国青年の集い、女性フォーラムへの参加による情報交換等の実施
- (5) 上部団体主催の税制セミナーへの参加による情報収集
- (6) 関係官庁および税務協力団体との情報交換、意見交換の実施

【公益事業Ⅱ】地域企業の健全な発展に資する事業【事業研修・広報・厚生・部会】

- (1) 簿記講習会をはじめとする経営、経理、労務等のセミナーの実施
- (2) 広報誌及びホームページによる企業情報並びに地域情報の発信
- (3) 企業の税務コンプライアンス向上のための「自主点検チェックシート」の活用推進

【公益事業Ⅲ】地域社会への貢献を目的とする事業【総務組織・厚生・支部・部会】

- (1) 地球温暖化対策報告書制度の普及推進
- (2) 「中央区健康福祉まつり」への支援・参画
- (3) 文化芸能公演会「ぎんざ寄席」の実施
- (4) 中央区社会福祉協議会等慈善団体への寄付
- (5) その他支部単位での地域ボランティア活動

【収益事業、その他事業等】

1. 会員の福利厚生に関する事業【厚生】

- (1) 会員企業とその従業員、家族が利用できる宿泊施設の利用推進
- (2) 会員企業及びその従業員等を対象とした各種保険事業の推進

2. 会員の支援に資するための事業【総務組織・事業研修・支部・部会】

- (1) 会員サービス事業の斡旋
- (2) 役員、会員を対象とした交流・親睦を目的とした事業
- (3) 周年行事の実施

3. 組織・財政基盤の強化【総務組織・事業研修・厚生】

- (1) 期間（5,6月、10～12月）を設けた会員増強活動の推進と目標数（各支部の常議員以上と青年部・女性部幹事以上の役員数）の設定及び優績者（一人3社以上）の表彰
- (2) 会員交流事業（会員交流会）を開催し法人会の認知度、組織力を高める

4. その他本会の目的を達成するために必要な事業【総務組織・支部・部会】

- (1) 通常総会・常任理事会・理事会・全体会議・委員会の開催
- (2) 支部総会・部会定時連絡協議会
- (3) テナントへの賃貸
- (4) 会議室のレンタル
- (5) 関係図書、セミナーの斡旋
- (6) 寄附金募集について一層のPRに努める

※次頁「令和4年度 事業計画の主な日程一覧表」参照

(公社)京橋法人会 令和4年度 事業計画一覧表

項目	2022年 R4/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2023年 R5/1月	2月	3月	
研修会・セミナー等 (原則リモート併用)	経営者セミナー、その他 新入社員ビジネス マナー 【東実健保会館】		21(火) 経営者セミナー 「働き方改革」 【プロッサム】	13(水) 特別講演会 (日本橋・麩町・東 商共催) 【日本橋公会堂】	10(水) 経営者セミナー 「真の資産保全」 【プロッサム】			2(水) 調査部法人研修 【日本橋公会堂】 局長講演ほか				9(木) 調査部法人研修 【プロッサムホール】	
	特別 説明会		25(水) 「電子帳簿」 【プロッサム】	7(火) 「別表4, 5」 【印刷】	15(金) 「支出をめぐる 会社税務」 【プロッサム】		「中小企業の法人 税の留意事項」 (未)		「ウィズコロナ時代 の法人税務」 (未)				
			27(金) 新入社員租税セ ミナー【法人会】		12(火) 「源泉調査」 【プロッサム】		「税制改正」 (未)		年末調整(4回) 【法人会】	8(木) 「国際源泉」 【プロッサム】	24(火) 「公益法人」 【日本橋公会堂】		地方税 (未)
	新設法人	5(火) 【法人会】			5(火) 【法人会】			4(火) 【法人会】			12(木) 【法人会】		
	決算法人		11(水) 【法人会】	2(木) 【法人会】		4(木) 【法人会】	8(木) 【印刷】		8(火) 【法人会】	6(火) 【印刷】		7(火) 【法人会】	9(木) 【プロッサムホール】
	法人税申告 書セミナー (全6回)						第1回 【法人会】	第2回 【法人会】	第3回 【法人会】		第4回 【法人会】	第5回 【法人会】	第6回 【法人会】
	源泉税入門 (全6回)						第1回 【法人会】	第2回 【法人会】	第3回 【法人会】		第4回 【法人会】	第5回 【法人会】	第6回 【法人会】
	簿記講習 ・ 支部別 研修会			9(木) 第9支部 研修会・総会 【月島区民館】	《簿記講習会》 7/5～8/30 全15回 18:00～20:30 原則 火・木曜日開催		《支部別税務研修会(統一テーマ)》 9月下旬～10月 全5回予定 第1部 インボイス 第2部 法人税関係						
	総会 理事会 委員会等	18(月)総務組織・ 厚生合同委員会 26(火) 税制委員会	10(火)監事監査会 【法人会】 19(木)理事会 【法人会】	14(火) 通常総会 【プロッサム】			三者協議会 【法人会】		28(月)理事会・ 常議員全体会議 (健康セミナー) (会員交流会) 【プロッサム】		広報委員会 事業研修委員会 税制委員会 【法人会】	三者協議会 厚生委員会 総務組織 【法人会】	常任理事会 理事会 【法人会】
	税務連絡協議 会関連行事	8(金) 税務連絡協議会		8(水) 税務連絡協議会	税連協 意見交換会 21(木) 【東武ホテル】				17(木)納税表彰式 【プロッサム】		17(火) 税連協 賞詞交歓会 【東武ホテル】	税務連絡協議会	
その他事業				お絵かき うちわ贈呈式 【幼稚園】 【京橋社協】		13(火) ぎんざ寄席	全国大会【千葉】 13(木)	税の提言活動 【中央区役所】 28(月)会員交流会					
青年部会 ※幹事会・租税 教室は随時	11(月)幹事会	26(木) 定時連絡協議会 【法人会】						1(火)広報誌11・12月号		10(火)広報誌1・2・3月号		青年部会セミナー	
女性部会 ※幹事会は随時	14(木)全国女性 フォーラム【静岡】	定時連絡協議会 【法人会】		絵はがきコンクール募集(7/1～9/)			健康福祉まつり	意見交換会 税制セミナー		新春セミナー			

会場略: 【法人会】…京橋法人会館 【税務署】…京橋税務署 【プロッサム】…銀座プロッサム(中央会館) 【印刷】…日本印刷会館

令和4年度 収支予算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

科目	当年度	前年度	差異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	372,000	13,000	359,000
基本財産受取利息	372,000	13,000	359,000
特定資産運用益	124,000	2,000	122,000
特定資産受取利息	124,000	2,000	122,000
受取会費	47,400,000	47,400,000	0
正会員受取会費	47,400,000	47,400,000	0
事業収益	4,225,000	4,395,000	△ 170,000
研修事業収益	500,000	500,000	0
社会貢献事業収益	650,000	1,050,000	△ 400,000
不動産賃貸事業収益	3,000,000	2,800,000	200,000
書籍販売事業収益	5,000	5,000	0
健康診断等事務手数料収益	70,000	40,000	30,000
受取補助金等	18,046,900	16,932,900	1,114,000
受取全法連助成金	16,146,900	15,132,900	1,014,000
受取東法連補助金	1,900,000	1,800,000	100,000
受取寄附金	500,000	400,000	100,000
受取寄附金	500,000	400,000	100,000
受取負担金	200,000	200,000	0
受取負担金	200,000	200,000	0
雑収益	200,050	330,050	△ 130,000
受取利息	50	50	0
雑収益	200,000	330,000	△ 130,000
経常収益計	71,067,950	69,672,950	1,395,000
(2) 経常費用			
事業費	50,611,340	51,446,893	△ 835,553
役員報酬	6,327,200	6,327,200	0
給料手当	16,030,800	15,797,784	233,016
退職給付費用	1,261,440	1,261,440	0
福利厚生費	3,723,000	3,416,400	306,600
会議費	1,540,000	1,053,000	487,000
会費	1,355,000	1,800,000	△ 445,000
旅費交通費	1,445,620	1,831,200	△ 385,580
通信運搬費	2,335,000	3,089,500	△ 754,500
減価償却費	2,232,840	2,160,050	72,790
消耗品費	464,200	180,200	284,000
修繕費	250,320	83,440	166,880
印刷製本費	2,409,960	2,174,200	235,760
光熱水料費	709,240	667,520	41,720
賃借料	543,120	551,880	△ 8,760
保険料	378,360	772,559	△ 394,199
諸謝金	4,300,000	4,000,000	300,000
租税公課	1,126,440	1,084,720	41,720
支払負担金	472,000	668,000	△ 196,000
支払寄附金	0	0	0
委託費	2,831,800	2,931,800	△ 100,000
新聞図書費	305,000	520,000	△ 215,000
渉外費	10,000	5,000	5,000
雑費	560,000	1,071,000	△ 511,000
管理費	10,551,440	11,927,307	△ 1,375,867
役員報酬	1,672,800	1,672,800	0
給料手当	2,269,200	2,236,216	32,984
退職給付費用	178,560	178,560	0
福利厚生費	527,000	483,600	43,400
会議費	540,000	800,000	△ 260,000
会費	50,000	70,000	△ 20,000
旅費交通費	140,000	168,800	△ 28,800
通信運搬費	496,000	590,000	△ 94,000
減価償却費	437,160	426,950	10,210
消耗品費	273,000	324,600	△ 51,600
修繕費	49,680	16,560	33,120
印刷製本費	310,000	655,800	△ 345,800
光熱水料費	140,760	132,480	8,280
賃借料	76,880	78,120	△ 1,240
保険料	57,640	113,441	△ 55,801
広告宣伝費	100,000	100,000	0
租税公課	226,560	235,280	△ 8,720
支払負担金	449,000	407,200	41,800
委託費	1,858,200	1,858,200	0
新聞図書費	99,000	98,500	500
渉外費	300,000	380,000	△ 80,000
雑費	300,000	900,000	△ 600,000
経常費用計	61,162,780	63,374,200	△ 2,211,420
評価損益等調整前当期経常増減額	9,905,170	6,298,750	3,606,420
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	9,905,170	6,298,750	3,606,420
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	9,905,170	6,298,750	3,606,420
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	9,905,170	6,298,750	3,606,420
法人税・住民税及び事業税	100,000	100,000	0
当期一般正味財産増減額	9,805,170	6,198,750	3,606,420
一般正味財産期首残高	357,529,702	346,966,478	10,563,224
一般正味財産期末残高	367,334,872	353,165,228	14,169,644
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	16,146,900	15,132,900	1,014,000
受取全法連助成金	16,146,900	15,132,900	1,014,000
一般正味財産への振替額	△ 16,146,900	△ 15,132,900	△ 1,014,000
一般正味財産への振替額	△ 16,146,900	△ 15,132,900	△ 1,014,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	367,334,872	353,165,228	14,169,644

【令和4年度資金調達及び設備投資の見込みについて】

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における設備投資の予定はありません。

令和4年度 全法連功労者表彰の伝達 (2名)

《敬称略》

^{から}唐 ^き木 ^ち千 ^{あき}暁 (副会長)

^ゆ湯 ^き木 ^{とし}俊 ^じ次 (第4支部 理事)

